

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本書は、本製品の基本操作を説明しています。
本書をお読みいただく前に、別紙の「ご注意と保守について」をよくお読みいただき、本製品を安全にご使用ください。

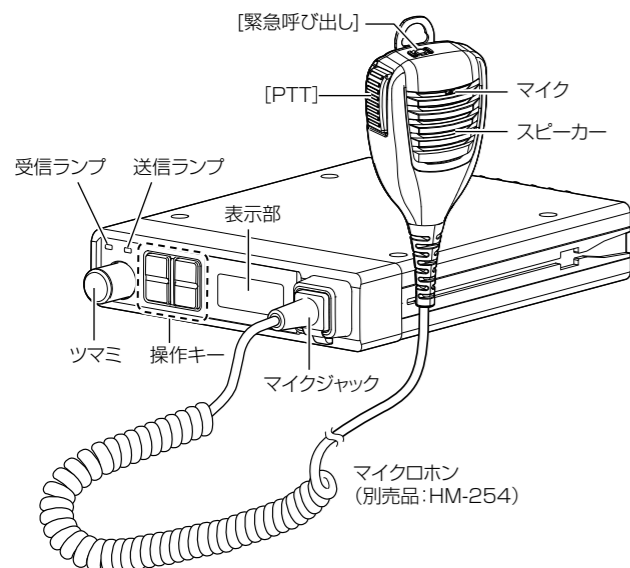
付属品

- ◎マイクハンガー(取り付けネジ式を含む)*1 1
- ◎車載ブラケット(取り付けネジ式*2を含む) 1
- ◎DC電源ケーブル 1
- ◎予備ヒューズ(125V/5A) 2
- ◎圧着端子(バッテリー接続用) 2

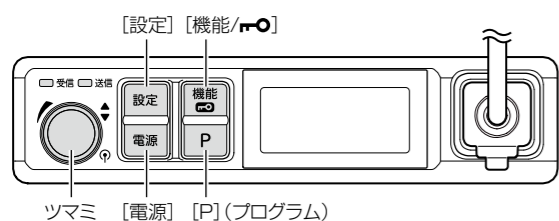
- ◎ご注意と保守について
- ◎簡易取扱説明書(本書)
- ◎保証書
- ★1 マイクロホンは、同梱されていません。
別売品のマイクロホン(HM-254など)をご用意ください。
- ★2 車載ブラケットを別売品のPS-230Aに固定するときにも使用します。

各部の名称

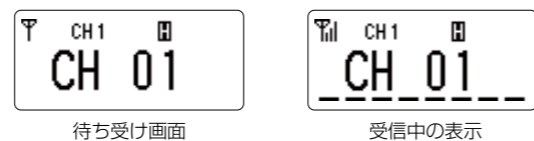
無線機とマイクロホン



前面部



表示部



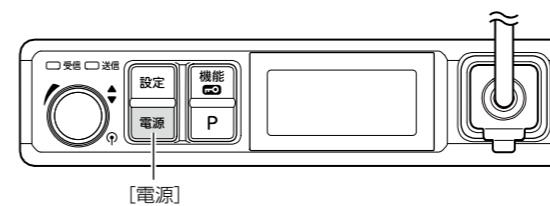
おもな表示

	受信している電波の強度を、3段階(目安)で表示 ※「
	自局宛での個別呼び出しを受信したとき
	全体呼び出し設定時
	基地局呼び出し設定時
	グループ呼び出し設定時
	グループ呼び出し設定時(メンバー指定あり)
	個別呼び出し設定時
	個別呼び出し機能で通話中に表示
	Pベル機能が設定されているとき
	ポケットビープ機能が設定されているとき ※呼び出しを受けると、点滅します。
	送信出力表示 H:ハイパワー(5W)、 L:ローパワー(1W)、R:受信専用
	GPS機能設定時 ※測位中は点滅します。
	Bluetooth機能ON時
	Sメーター表示 受信している電波の強度を8段階(目安)で表示 ※ 表示と連動

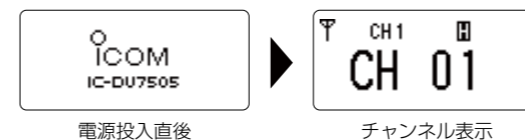
※上記以外の表示については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書でご確認ください。

電源を入れる

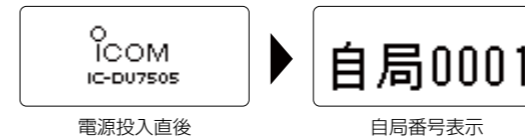
[電源]を長く(約2秒)押しします。



個別呼び出し機能: OFF



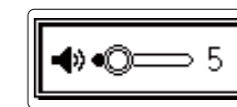
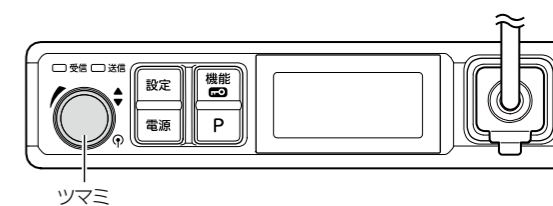
個別呼び出し機能: ON



音量を調整する

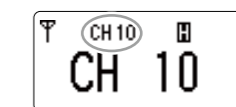
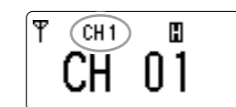
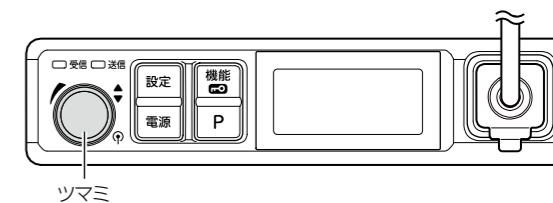
ツマミを回すと、音量が調整できます。

- 選択範囲: 0(小)~32(大)



通話チャンネルを切り替える

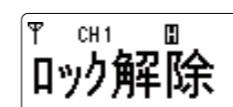
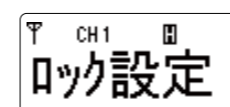
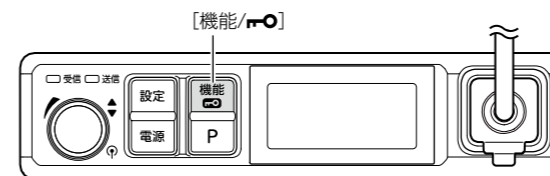
1. ツマミを押します。
• 表示(例: CH1)が点滅します。
2. ツマミを回して相手と同じ通話チャンネルに合わせます。
• 選択範囲: 01~75



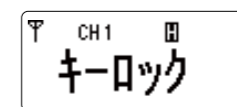
誤操作を防止する(ロック機能)

「ピピッ」と鳴るまで、[機能/PTT]を長く押しします。

※解除するときは、同じ操作をします。



ロック中は、キーやツマミの操作が禁止されます。



〈ロック中にできる操作〉

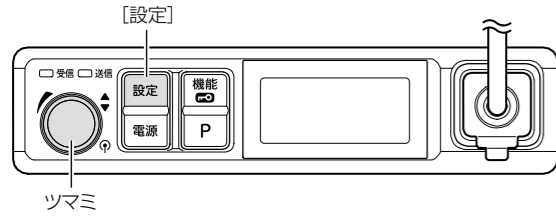
- ◎ロック機能の解除
- ◎送信/受信の切り替え
- ◎電源のON/OFF
- ◎モニター機能*

★モニター機能は、ロック中でも、[P]を長く押すと動作します。
モニター機能とは、音を聞きながら音量を調整するとき、またはユーザーコードが異なる他局の通話や秘話機能を使用しない他局の通話を聞くとときに使用します。
※緊急呼び出し機能(エマージェンシー)の設定が「ON」の場合は、キーロック中でも緊急呼び出しの操作ができます。

全体/基地/個別/グループ番号の選択

下記の操作は、お買い上げの販売店で設定が必要です。

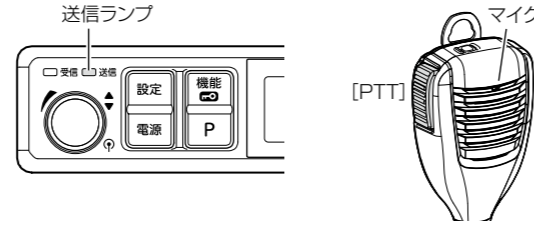
1. 「設定」を繰り返し押し呼び出し先を選択します。
 - 押すごとに「全体」→「基地局」→「個別」→「グループ」と切り替わります。
2. 「個別」、「グループ」選択時は、ツマミを回して相手の個別番号、またはグループ番号に合わせます。



呼び出しをする(送信する)

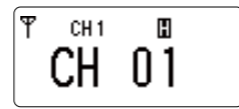
他局が通信(受信ランプが緑色に点灯)していないことを確認してから、[PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。

- 送信ランプが赤色に点灯します。
- ※ [PTT]をはなすと、待ち受け状態になります。



■ 個別呼び出し機能：「OFF」の場合

相手と同じ通話チャンネル番号に合わせてから送信します。
※ 全体/基地/個別/グループ番号の選択はできません。

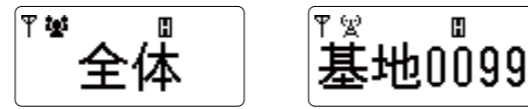


待ち受け、および送信中の表示(例：CH01)

■ 個別呼び出し機能：「ON」の場合

全体/基地/個別/グループ番号が選択できます。通話チャンネル番号と、呼び出す相手(全体/基地/個別/グループ番号)を選択してから送信します。

- 全体 : 一斉に全局を呼び出す。
- 基地 : 基地局を呼び出す。
- 個別 : 選択した番号の1局を呼び出す。
- グループ : メンバー指定されたグループ番号と一致する相手局を一斉に呼び出す。



個別呼び出し機能で送信中の表示例

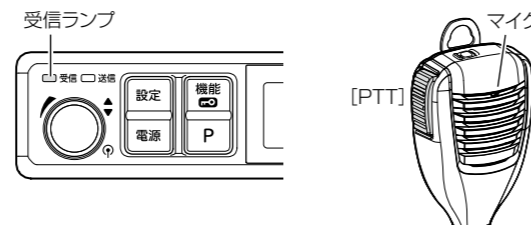
【相手局から応答がないときは】

送信する前の表示に戻ってから、再度[PTT]を押すと、繰り返し呼び出しできます。

【相手局が通話圏内かどうかを確認するには】

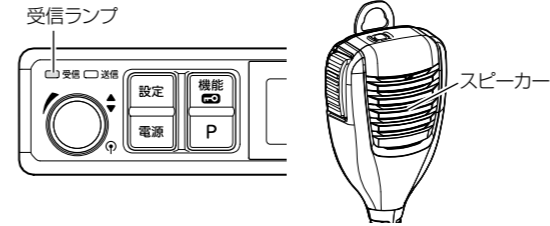
基地局、または個別番号を選択したあと、[PTT]を短く押しします。

- 通話圏内にいる場合、「ピッ」と鳴り、受信ランプが緑色に1回点滅します。
- 通話圏外など、相手に電波が届かない状態が5秒つづく、基地局、または個別番号を選択したときの表示に戻ります。



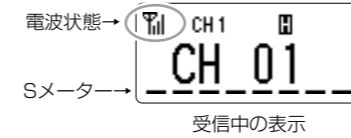
呼び出しを受ける(受信する)

信号を受信中は、受信ランプが緑色に点灯します。



■ 個別呼び出し機能：「OFF」の場合

選択している通話チャンネル(例：CH01)の電波を相手局から受信中は、電波状態が図のように表示されます。

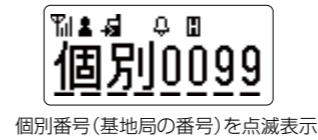


■ 個別呼び出し機能：「ON」の場合

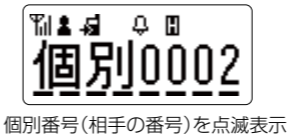
- ◎ 全体呼び出しを受けたとき
全体と個別番号が交互に点滅表示されます。



- ◎ 基地局呼び出しを受けたとき
基地局の番号(例：0099)が表示されます。



- ◎ 個別呼び出しを受けたとき
呼び出しをした相手の個別番号(例：0002)が表示されます。



- ◎ グループ呼び出しを受けたとき
呼び出しをした相手の個別番号(例：0001)と、自局に設定しているグループ番号(例：0010)が表示されます。



【応答するときは】

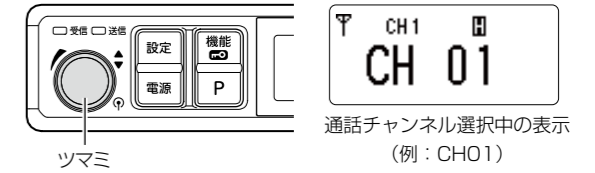
受信ランプが消灯し、待ち受け状態になってから、[PTT]を押します。

ユーザーコードを変更する

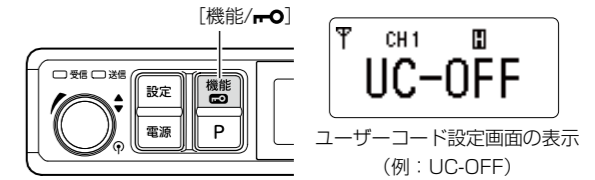
ユーザーコードを使用している場合は、下記の操作で相手と同じユーザーコードに変更します。

【例：CH01のユーザーコードを005に変更】

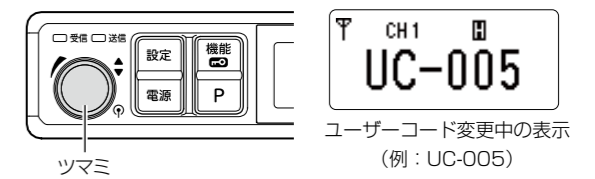
1. ツマミを押します。
2. ツマミを回して相手と同じ通話チャンネルに合わせます。



3. [機能/UC-OFF]を押します。
 - 「UC-OFF」が表示されます。



4. ツマミを回してユーザーコード(例：005)を変更します。
 - 選択範囲：OFF(000)、001～511



本製品の詳細な設定方法

本製品の詳細な設定が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社ホームページに掲載されているIC-DU7505の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。
アイコム株式会社 <https://www.icom.co.jp/>